

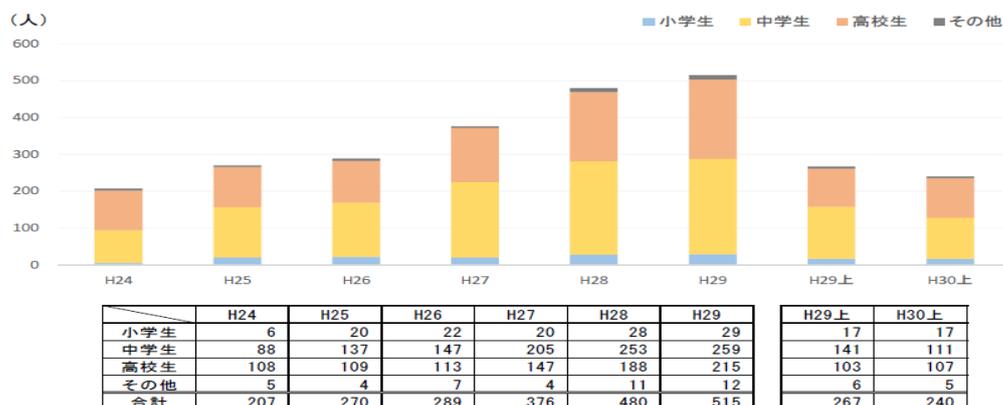
平成30年上半期における児童の自画撮り被害の現状

～警察庁広報資料より～

1 自画撮り被害について

- 青少年が自らの裸体をスマートフォン等で撮影させられた上、メール等で送られる、いわゆる「児童ポルノ自画撮り被害」が全国で発生しています。
- 画像がインターネット上に流出すれば、完全に回収することは困難であり、将来にわたって青少年を苦しめる要因となります。

2 自画撮り被害に遭った児童の推移



☆ 被害児童の推移について

- 平成29年の自画撮りの被害児童は、**515人**で**増加傾向**にありました。
- 平成30年上半期における自画撮り被害に遭った児童は、**240人**で、前年同期比で見ると若干減少していますが、被害児童数は、**高止まり**しています。
- 自画撮り被害に遭った児童の**学職別割合**では、**中学生が5割弱**を占め、**高校生を含めると約9割を占めています。**

3 自画撮り被害に遭わないために

- 自分の下着姿や裸の写真をスマートフォンで撮影しない！
- インターネット上で知り合った相手はもちろん、交際相手や友達など信用している相手であっても、下着姿や裸の画像を送らない！
- インターネット上で知り合った相手を安易に信用しない！

(参考) 警察庁「STOP! 子供の性被害 平成30年における子供の性被害の状況」を参考にして作成

https://www.npa.go.jp/safetylife/syonen/no_cp/measures/statistics.html

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】 福井県安全環境部県民安全課

☎:0776-20-0745 (直通) メール: kenan@pref.fukui.lg.jp